

化学療法・放射線療法時の口腔粘膜炎に対する口腔ケア実施状況について

1. 研究の対象

2021 年 4 月～2026 年 3 月に当院で化学療法・放射線治療を受けた方で、歯科口腔外科で周術期等口腔機能管理を受けた方

2. 研究目的・方法

がん薬物療法や放射線療法に伴う口腔粘膜炎は、がん治療中に生じる代表的な有害事象のひとつです。口腔粘膜炎は治療の延期や中断につながるだけでなく、患者の生活の質の低下に影響を及ぼす可能性があります。しかし、口腔粘膜炎に対して使用される薬剤や含嗽薬の選択、口腔ケアの介入の関連については診療科や担当者、治療内容によって異なる可能性があり、適切なセルフケア指導や継続した口腔管理が行われているかは十分把握できていません。化学療法・放射線療法を受けた方を対象として口腔粘膜炎の発生状況、重症度、エピシル®口腔用液および含嗽薬等の処方状況、口腔ケア介入の実態を過去の電子カルテ情報より調査し、より効果的な口腔管理体制の構築につなげることを目的とします。

研究期間は、病院長許可日から 2027 年 12 月 31 日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

入院日数

化学療法・放射線療法実施日

周術期等専門的口腔衛生処置 2 の実施件数

処方歴、内容

食形態

採血結果(白血球、ヘモグロビン、好中球、アルブミン、コリンエステラーゼ、総タンパク、CRP)

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

磐田市立総合病院 歯科口腔外科

住所：静岡県磐田市大久保 512-3

電話：0538-38-5000（代表）

研究責任者：臨床支援技術科 大澤明美